



今年も  
よろしく  
お願いいたします

こくみん共済(全労済)  
自治労共済 推進本部 茨城県支部

# 自治労茨城

水戸市桜川 2-3-30 自治労茨城県本部  
Eメールアドレス [kenhonbu@j-ibaraki.jp](mailto:kenhonbu@j-ibaraki.jp)  
編集発行人 = 千歳益彦  
毎月5の日発行  
定価 = 1部5円(組合費に含む)  
印刷所 = コトブキ印刷株式会社



2021年

# 飛翔



## 明けましておめでとうございます



— 今年も役職員一同頑張ります —

書記	特別執行委員	会計監査	執行委員	財政局長	組織部長	書記長	副執行委員長	執行委員長
大貫真一	飯田正美	小室正勝	藤枝芳実	鈴木良博	花島浩之	生井澤律子	樫村浩	千歳益彦
海野敏明	菅谷毅	草地孝幸	岩瀬祐一	宮田竜一	宮田竜一	生井澤律子	樫村浩	千歳益彦
三浦英彦	飯田正美	岩瀬祐一	加藤卓也	宮田竜一	宮田竜一	生井澤律子	樫村浩	千歳益彦
三浦宗彦	飯田正美	岩瀬祐一	加藤卓也	宮田竜一	宮田竜一	生井澤律子	樫村浩	千歳益彦
小林弘美	飯田正美	岩瀬祐一	加藤卓也	宮田竜一	宮田竜一	生井澤律子	樫村浩	千歳益彦
山崎智史	飯田正美	岩瀬祐一	加藤卓也	宮田竜一	宮田竜一	生井澤律子	樫村浩	千歳益彦
鈴木昌恵	飯田正美	岩瀬祐一	加藤卓也	宮田竜一	宮田竜一	生井澤律子	樫村浩	千歳益彦
菅谷毅	飯田正美	岩瀬祐一	加藤卓也	宮田竜一	宮田竜一	生井澤律子	樫村浩	千歳益彦
飯田正美	飯田正美	岩瀬祐一	加藤卓也	宮田竜一	宮田竜一	生井澤律子	樫村浩	千歳益彦
岡野孝男	飯田正美	岩瀬祐一	加藤卓也	宮田竜一	宮田竜一	生井澤律子	樫村浩	千歳益彦
日下部好美	飯田正美	岩瀬祐一	加藤卓也	宮田竜一	宮田竜一	生井澤律子	樫村浩	千歳益彦
黒江正臣	飯田正美	岩瀬祐一	加藤卓也	宮田竜一	宮田竜一	生井澤律子	樫村浩	千歳益彦
鈴木博久	飯田正美	岩瀬祐一	加藤卓也	宮田竜一	宮田竜一	生井澤律子	樫村浩	千歳益彦
清宮宗尚	飯田正美	岩瀬祐一	加藤卓也	宮田竜一	宮田竜一	生井澤律子	樫村浩	千歳益彦
堤はるな	飯田正美	岩瀬祐一	加藤卓也	宮田竜一	宮田竜一	生井澤律子	樫村浩	千歳益彦
小室正勝	飯田正美	岩瀬祐一	加藤卓也	宮田竜一	宮田竜一	生井澤律子	樫村浩	千歳益彦
草地孝幸	飯田正美	岩瀬祐一	加藤卓也	宮田竜一	宮田竜一	生井澤律子	樫村浩	千歳益彦
岩瀬祐一	飯田正美	岩瀬祐一	加藤卓也	宮田竜一	宮田竜一	生井澤律子	樫村浩	千歳益彦
加藤卓也	飯田正美	岩瀬祐一	加藤卓也	宮田竜一	宮田竜一	生井澤律子	樫村浩	千歳益彦
山崎隆博	飯田正美	岩瀬祐一	加藤卓也	宮田竜一	宮田竜一	生井澤律子	樫村浩	千歳益彦
岡部直樹	飯田正美	岩瀬祐一	加藤卓也	宮田竜一	宮田竜一	生井澤律子	樫村浩	千歳益彦
今瀬匠	飯田正美	岩瀬祐一	加藤卓也	宮田竜一	宮田竜一	生井澤律子	樫村浩	千歳益彦
菅谷賢一	飯田正美	岩瀬祐一	加藤卓也	宮田竜一	宮田竜一	生井澤律子	樫村浩	千歳益彦
細谷悠一	飯田正美	岩瀬祐一	加藤卓也	宮田竜一	宮田竜一	生井澤律子	樫村浩	千歳益彦
佐藤佑介	飯田正美	岩瀬祐一	加藤卓也	宮田竜一	宮田竜一	生井澤律子	樫村浩	千歳益彦
青木幸子	飯田正美	岩瀬祐一	加藤卓也	宮田竜一	宮田竜一	生井澤律子	樫村浩	千歳益彦
埴淳	飯田正美	岩瀬祐一	加藤卓也	宮田竜一	宮田竜一	生井澤律子	樫村浩	千歳益彦
藤枝芳実	飯田正美	岩瀬祐一	加藤卓也	宮田竜一	宮田竜一	生井澤律子	樫村浩	千歳益彦
鈴木良博	飯田正美	岩瀬祐一	加藤卓也	宮田竜一	宮田竜一	生井澤律子	樫村浩	千歳益彦
宮田竜一	飯田正美	岩瀬祐一	加藤卓也	宮田竜一	宮田竜一	生井澤律子	樫村浩	千歳益彦
宮田竜一	飯田正美	岩瀬祐一	加藤卓也	宮田竜一	宮田竜一	生井澤律子	樫村浩	千歳益彦
花島浩之	飯田正美	岩瀬祐一	加藤卓也	宮田竜一	宮田竜一	生井澤律子	樫村浩	千歳益彦
生井澤律子	飯田正美	岩瀬祐一	加藤卓也	宮田竜一	宮田竜一	生井澤律子	樫村浩	千歳益彦
生井澤律子	飯田正美	岩瀬祐一	加藤卓也	宮田竜一	宮田竜一	生井澤律子	樫村浩	千歳益彦
樫村浩	飯田正美	岩瀬祐一	加藤卓也	宮田竜一	宮田竜一	生井澤律子	樫村浩	千歳益彦
樫村浩	飯田正美	岩瀬祐一	加藤卓也	宮田竜一	宮田竜一	生井澤律子	樫村浩	千歳益彦
千歳益彦	飯田正美	岩瀬祐一	加藤卓也	宮田竜一	宮田竜一	生井澤律子	樫村浩	千歳益彦
千歳益彦	飯田正美	岩瀬祐一	加藤卓也	宮田竜一	宮田竜一	生井澤律子	樫村浩	千歳益彦



# 政治の流れを変ええる年に

## 自治労茨城県本部

### 執行委員長 千歳 益彦



新年あけましておめでとうございます。  
 日頃より県本部の皆様  
 な取り組みにご支援とご  
 協力をいただいていること  
 に感謝申し上げます。  
 昨年は、新型コロナウイルス

イルス感染症という目に  
 見えない脅威にさらさ  
 れ、社会全体に大きな混  
 乱を招き、労働環境も厳  
 しさを増す中で、将来不  
 安が強まっています。私  
 たち公共サービスを担う

自治労では、コロナ感染  
 症に対する医療・福祉・  
 清掃・窓口をはじめとし  
 るすべての職場におい  
 て、業務負担増の中で  
 対応と努力に、改めて、  
 すべての組合員の皆さま  
 に敬意を表します。

今後、2020年骨太  
 方針に基づくデジタルガ  
 バメント推進により、労  
 働法制や公共サービスの  
 規制緩和はさらに進めら  
 れることは必至です。コ  
 ロナ禍における巨額の財  
 政出動の先には、増税と  
 公務員給与の削減も懸念  
 をされています。

新しく結党された立憲  
 民主党はじめ、自公政権  
 に対抗できる政治勢力の  
 前進を期待し、次期衆議  
 院選挙においては、5区  
 「浅野さとし」、6区「青  
 山やまと」をはじめ推薦  
 する候補すべての勝利を  
 めざしていきたいと思  
 います。

賃金・労働条件改善の  
 取り組みは、昨年の人事  
 院勧告が、コロナ感染症  
 の影響により、一時金と  
 引き続き、年度内の要  
 求前進に向けて、取り組  
 みをお願いしたと思いま  
 す。県本部は、組合員の  
 労働条件・勤務環境の維  
 持・向上をはかり、生活  
 を守り公共サービスを守  
 るため全力を尽くしてい  
 きます。

## 新年あけまして おめでとうございます。



### 全日本自治団体労働組合 中央執行委員長 川本 淳

昨年は、まさに「新型コ  
 ロナウイルス」対応に追わ  
 れた1年となりました。  
 昨年3月11日にWHOが  
 パンデミックを宣言し、  
 主要国は都市封鎖や外出  
 規制などで拡大防止に努  
 めたものの、いまだ世界  
 的な感染者の増加に歯止  
 めはかかっておりません。  
 日本も、収束のめどは見  
 えなままです。

このような中、この間  
 自治労組合員の皆さんは、  
 地域医療や保健衛生をは  
 じめ、清掃、学校、保育、  
 介護、公共交通、消防など  
 の現場、あるいは各種相  
 談や給付の窓口業務など  
 においても、住民の命と  
 健康を守り、安定した生  
 活基盤を保障するために、  
 昼夜を問わず奮闘されて  
 きました。改めて深い敬

意と感謝の念を表明する  
 ものです。このたまたか  
 はまだ続く見通しですが、  
 それぞれの現場において  
 引き続き奮闘しましょう。  
 今年3月11日は東北地  
 方を中心に未曾有の被害  
 をもたらした東日本大震  
 災の発生から、丸10年と  
 なります。

大災害は死者約1万9  
 000人、行方不明者約  
 2500人を出し、いま  
 だ約5万人が避難生活を  
 送っています。  
 以降も、全国各地で記  
 録的な豪雨などの災害が  
 頻発しています。各被災  
 地の復興を祈念すると  
 もに、今年こそ災害のな  
 い年であることを心から  
 強く願います。  
 9月に就任した菅首相  
 は、「自助・共助・公助」  
 とともに頑張りますよ。

や規制緩和を政策理念と  
 しました。しかし、この  
 ような日本の現状を考え  
 れば、今は、新自由主義的  
 な弱者切り捨てではなく、  
 セーフティネットとして  
 の「公」の役割を、再度、構  
 築していくことこそが求  
 められていると言えます。  
 そのためにも、来るべ  
 き総選挙においては、自  
 公政権に対抗する「中道・  
 リベラル」勢力のさらなる  
 強化が必要です。抜本的  
 な政策転換を求める団体・  
 市民と幅広く協力し合い、  
 さらに本部・県本部・単組  
 の連携を一層強めていか  
 なければなりません。

全国の仲間の皆さんと  
 一丸となり自治労への最  
 大限の結束を呼び掛けた  
 と思います。  
 今後も、2020年骨太  
 方針に基づくデジタルガ  
 バメント推進により、労  
 働法制や公共サービスの  
 規制緩和はさらに進めら  
 れることは必至です。コ  
 ロナ禍における巨額の財  
 政出動の先には、増税と  
 公務員給与の削減も懸念  
 をされています。

賃金・労働条件改善の  
 取り組みは、昨年の人事  
 院勧告が、コロナ感染症  
 の影響により、一時金と  
 引き続き、年度内の要  
 求前進に向けて、取り組  
 みをお願いしたと思いま  
 す。県本部は、組合員の  
 労働条件・勤務環境の維  
 持・向上をはかり、生活  
 を守り公共サービスを守  
 るため全力を尽くしてい  
 きます。

自治労は、2019年  
 第92回定期大会にて、  
 あり、極めて不透明な状  
 況が続くことが危惧され  
 ますが、ニューノーマル  
 の中で、公務・民間、企  
 業規模、雇用形態にかか  
 わらず、安心・安全に働  
 くことのできる職場環境  
 の構築を整備していくこ  
 とが求められており、連  
 合茨城も構成組織の皆様  
 と一層の意思疎通を図  
 り、すべての働く仲間の  
 安心・安全に繋げる取り  
 組みを展開していきたい  
 と思っております。  
 本年が皆様に取りまし  
 て、素晴らしい充実した  
 年となりますようお祈り  
 致しますと共に、自治労  
 茨城県本部の益々のご発  
 展を心からご祈念申し上  
 げまして、新年のご挨拶  
 と致します。本年もどう  
 ぞ宜しくお願い致します。

## すべての働く仲間の 安心・安全を求めて



### 連合茨城 会長 内山 裕

新年明けましておめで  
 とうございます。  
 健やかな新春をお迎え  
 になられた事とお慶び申  
 上げます。  
 旧年中は、自治労茨城  
 県本部に結集する皆様は、  
 連合茨城の各種取り  
 組みに対しましてご支援ご  
 協力を賜り心から感謝申  
 上げます。

昨年を振り返ります  
 と、国内はもとより世界  
 中が新型コロナウイルス  
 感染症という、目に見え  
 ない脅威にさらされ、社  
 会全体に大きな混乱を招  
 き、経済活動の抑制・自  
 粛の流れが強まることと  
 なりました。  
 今後の見通しとして  
 は、感染症の抑制、ワク  
 チンの開発状況、グロー  
 バル経済の動向の影響も

「職場を起点とした単組  
 活動の活性化から組織強  
 化をはかる」ことを柱  
 に、「第5次組織強化拡  
 大計画」を決定し、自治  
 労80万人回復をめざすこ  
 ととしています。  
 県本部としても、「単  
 組活動の活性化を柱に、  
 県本部組合員を1万25  
 00人から1万5000  
 00人から1万5000  
 00人まで増やして取り組  
 み、非正規の組織化と合  
 わせて組合員の加入拡大  
 をはかること」を、20  
 19年県本部定期大会で  
 確認してきたところで  
 す。私たちに直面する  
 様々な課題に対して、職  
 場組合員の要求に基づ  
 き、丁寧に取り組み、着  
 実に実践する中から組織  
 の強化・拡大をはかって

いかなければなりません。  
 県本部は、この取り組  
 みの中で、一人でも多く  
 の仲間を団結の輪に迎え  
 入れ、団結の力で一つで  
 も要求の前進をはかり、  
 公共サービス職場におけ  
 る労働組合の存在意義を  
 実感できるよう、単組と  
 一体となって連携して取  
 り組んでいきたいと思  
 います。  
 最後に、組合員の皆さ  
 まとご家族の皆さまのご  
 健康をお祈りし、自治労  
 県本部に対してのご支援  
 とご協力を改めてお願い  
 申し上げます。県本部を代表  
 しての年頭の挨拶とさせ  
 ていただきます。  
 本年もよろしくお願  
 い申し上げます。

## 国民生活優先の政治をめざします!

### 茨城選挙区・県本部推薦国会議員



浅野 哲 (衆議院議員・茨城5区)



青山 大人 (衆議院議員・茨城6区)



郡司 彰 (参議院議員茨城選挙区)



小沼 巧 (参議院議員茨城選挙区)

# 「スーパーメガリージョン構想」?



自治労組織内議員  
参議院議員 江崎 孝

あけましておめでとう  
ございます。今年もしつ  
かりがんばりますので、  
よろしくお願ひします。  
新型コロナウイルス感染症対策  
で各現場で対応にあたら  
れている皆さん、本当に  
ありがとうございます。  
心から感謝いたします。  
気候変動が世界的課題  
です。その一つに車社会  
のあり方も議論されてい  
ます。電気へ水素へと技  
術革新の期待は大きい一  
方で、日本では人口が減  
り車も物流も人の移動も  
減っていきます。しか  
し、国では「スーパーメ  
ガリージョン構想」や  
「重要物流道路、ある  
いは「新広域道路ネット  
ワーク」といった新たな  
2021年元旦

# 組合員のみなさんの声を 集め、国会に届けます



自治労組織内議員  
参議院議員 岸 まきこ

あけましておめでとう  
ございます。  
本来であれば、組合員  
のみなさんに直接お会い  
し、職場の課題を伺った  
り、国政報告をしたかつ  
たのですが、新型コロナウイルス  
ウィルス感染拡大の状況  
もあり、なかなか全国各地  
に伺うことができない  
状況にあります。  
昨年の臨時国会は、新  
型コロナウィルス対策を  
はじめとする課題が山積  
しているにもかかわらず  
、会期延長をすること  
なく閉会してしまいました  
。残念ながら今の自公  
政権の圧倒的な数の力で  
押し切られてしまってい  
る状況にあります。今年  
行われる衆議院選挙で  
は、この状況を必ず転換  
しなければなりません。  
このコロナ禍で、国が  
行うべき施策はたくさん  
あります。PCR検査体  
制の強化、逼迫した状況  
にある医療体制への支  
援、経済対策や生活支援  
など、野党が一丸となっ  
て政府に提案していま  
す。  
住民と地域を支える公  
共サービス職場で働く組  
合員のみなさんの声を集  
め、引き続き国会に届け  
ていきます。みなさんが  
安心してサービスを提供  
するための労働条件を改  
善していくことも私の役  
割の1つです。これから  
もみなさんとともに、頑  
張っていきます。

# コロナに打ち勝ち、 希望の持てる年に



自治労組織内議員  
参議院議員 吉田 ただとも

新年おめでとうござい  
ます。昨年大変お世話  
になりました。  
昨年新型コロナウイルスウ  
ィルスが世界を席巻し人類  
のあり方を大きく変えま  
した。また米国大統領が  
トランプからバイデンに  
交代し、国際環境も大き  
く変わりつつあります。  
国内では、安倍前政権  
を継承・推進すると表明  
した菅政権が、新自由主  
義路線の強化を論議、  
厳しく対峙していきま  
す。  
参議院2期目の国会活  
動は、総務委員会と決算  
委員会を中心に、自治体  
職員の処遇改善・人員確  
保や地方財政の課題や地  
方自治体における新型コ  
ロナ対策、市町村合併や  
行政改革による問題点を  
具体的に取り上げてきま  
した。皆様方と連携をは  
かりながら、困っている  
方々や現場で頑張ってい  
る方々の思いを国政にお  
届けする決意です。  
今年必ず行われる衆議  
院解散・総選挙では、同  
志の勝利、政権交代への  
道筋を作るために、どう  
か皆様のお力を貸して  
ください。  
本年が皆様方にとりま  
して希望の持てる年にな  
りますように祈念申し上  
げ、年頭のあいさつにさ  
せていただきます。

# 新春 インタビュー

# 今年めざすべきは政権交代


同志社大学大学院教授 浜 矩子 さん

2021年の政治・経  
済を考えると、菅義偉  
政権が継承すると言明し  
た、安倍政権とは何だっ  
たのかを検証しておく必  
要があります。安倍氏が  
めざしたのは「戦後レ  
ジームからの脱却」でし  
た。そして、この政治的  
下心の達成のために経済  
政策を振り回しまくっ  
た。これにつきます。  
日本を戦前に戻す。つ  
まり、21世紀版の大日本  
帝国を夢見た安倍前首  
相。だからこそ、彼は改

憲にこだわった。私がア  
ホノミクスと呼んだ「ア  
ベノミクス」も、そのため  
の強く大きな経済基盤づ  
くりが目的だったのです。  
こうした下心政治が  
人々を幸せにする経済を  
つくれるわけがない。逆  
にそこから遠ざかる一方  
でした。強い者をより強  
くし、弱い者を邪魔者扱  
いして切り捨てて行く。  
それがアホノミクスでし  
た。働き方改革なるもの  
も、その眼目は、働く者  
の権利が保護されないフ  
リーランスの世界に人々  
を誘導することでした。  
●アベノミクスの異常  
アホノミクスについて、  
株値上昇を評価する声が  
ありますが、的外れで  
す。今の日本では、中央  
銀行である日本銀行が株  
価をコントロールするよ  
うになっているのです。  
日銀が企業の安定株主な  
らんで異常です。そんな状  
態での株価の動きには何  
の意味もありません。  
●狙いは強い権力機構  
下心がミエミエで、あ  
る意味で分かりやすかつ  
た安倍首相と違い、菅首

相のめざす方向は読みこ  
く、だからこそ、より  
不気味でもあります。  
菅さんは、中世イタリ  
アの政治思想家マキャベ  
リの信奉者だといいま  
す。マキャベリズムとい  
えば権謀術数の代名詞。  
強い権力機構の構築を徹  
底追求し、「目的のため  
なら手段を選ばず」が信  
条の戦略家でした。  
そういう人を信奉して  
いるというのは、揺るぎな  
い権力・統治機構をつくる  
ことが自己目的化してい  
る恐れが強い。だから、  
自分に逆らう官僚には異  
動してもらおうといいま  
した。日本学術会議の推薦  
会員6人の任命を拒否し  
たのも同じ発想です。  
●菅政権を退陣へ  
一つの機関に国民の  
データを集めるというデ  
ジタル庁構想も、彼が目  
指す統治機構の強化が目  
的だと思えます。英国の  
作家ジョージ・オーウェ  
ルが「1984年」で描  
いたディストピアに近い  
ものを感じます。自分た

「たすけあいの輪をむすぶ」  
自治労共済を  
よろしくお願ひ  
いたします



こくみん共済(全労済)  
自治労共済 推進本部 茨城県支部

# 2021 新春 クロスワード パズル

【問題】二重ワクの7文字をうまく並べてできる言葉は？  
ヒント=牛もヨダレを垂らしていますよ。【作/モロズミ勝】

**答**



**賞品**  
 ・県本部特別賞—常陸牛の1万円相当セット5名、5千円相当のセットが10名  
 ・県本部賞—クオカード5,000円10名。

**応募方法**  
 応募は自治労組合員一人につきハガキ1枚とします。  
 ①答えを記入のこと。〇〇〇〇〇〇〇〇一七文字  
 ②必ず、名前・住所・電話番号と単組名（所属する組合の方）を記入してください。  
 ③必ず春闘や組合に期待する一言、書いてください。

**応募締め切り**  
 ・2月28日(日)までに下記住所へ送付して下さい。  
 〒310-0801 水戸市桜川2-3-30 自治労茨城県本部 教宣部新春クロスワード係  
 ・当選者発表 3月25日号掲載予定



丑年に常陸牛を当てよう

クオカード5000円も10名に

15名に

## ヨコのカギ

- 1 開会式は7月23日の予定です
- 9 アウトライン。顔の……
- 10 大勢来てほしい。……客万来
- 11 東北地方では牛のこと。赤……
- 13 七福神の恵比寿様が左手に持つ
- 14 人の声です。……多重放送
- 16 芸術品の制作者のことです
- 17 昔からある1人用可搬暖房器具
- 18 正月行事の一つ。字を書きます
- 20 平幕力士が横綱に勝ちました！
- 21 あおむけに浮かんで貝を食べます
- 23 英語ではプレスレット
- 25 弾くまねがだげさな……ギター
- 27 ……コール、……シーン
- 29 地球上で水に覆われていない部分
- 31 似顔絵のコツは……をつかむこと

- 34 正月は飲みすぎに要注意
- 36 職場のどこかにあります。……器
- 38 体や心が痛みます
- 40 太陽系で最も大きい惑星
- 42 源義経の幼名
- 43 牛に引かれて……参り

## タテのカギ

- 1 初詣の時、くぐります
- 2 おみくじで一年の……を占います
- 3 オペレッタ。日本語では……
- 4 ……室、……場、……槽
- 5 重油が漏れて海が……された
- 6 出席すること
- 7 宅配サービスでおなじみ
- 8 違いによって分けます

- 12 暑い日の公園ではここで休みます
- 13 七福神の船の帆に書いてあります
- 14 新年のあいさつ言葉
- 15 時代劇に出てくる高齢者。ご……
- 16 新聞や雑誌の文章の間に入った絵
- 17 かわいい顔ですが、漢字では海豹
- 18 並外れて厳しいこと。……体験
- 19 陸上で最も大きいほ乳類
- 22 電車やバスではつかまりましょう
- 24 周りを縁取るもの。窓……
- 26 川や海で浅い所をこういいます
- 28 踊り。日本……、民族……
- 30 信濃川は長野県では……川
- 32 今や韓国の国民食、フライド……
- 33 ……が入ったダウンジャケット
- 35 手紙の始めは「拝啓」、結びは
- 37 午前2時～2時半。……三つ時
- 39 千年も生きるって？ まさかね
- 41 三陸鉄道リアス線最北の駅は？

※このクイズは茨城県職員組合員向け「茨城県職新聞」と出典が同じです。

# あなたの力を自治労へ！

— 自治労茨城県本部職員（書記）募集 —

採用時期	2021年4月1日
採用形態	正規職員（6ヶ月間は試用期間付採用）
雇用主	自治労茨城県本部
職種	労働組合に関する業務（一般事務）
採用人数	1人
受験資格	1975年（昭和50年）4月2日～2002年（平成14年）4月1日生まれで高校卒業以上の方。 基本的なパソコン操作（word・excel）のできる方。普通自動車免許要。
勤務地	水戸市桜川2-3-30（水戸駅南口徒歩10分）
条件	自治労茨城県本部給与規程による（高卒 164,194円、大卒 200,022円※基本給に調整手当6%加算） ※職務経験により加算有り、扶養手当・借家住居手当・時間外手当・行動手当 5,000円。賞与：年2回・計 4.45月分 ※1年目は在籍期間による就業時間：8時30分～17時15分・休憩60分 ※時間外10時間程度有。週休2日制・土日・祝日・年末年始・夏期休暇有。繁忙期に土日祝日勤務あり。
募集方法	ハローワーク水戸・ホームページ・自治労各単組への周知
募集期間	1月20日（水）締切（必着）
選考	・1次試験 書類選考 1月21日（木） ・2次試験 筆記試験（一般教養・小論文）1月30日（土） ・3次試験 個人面接・集団討議 2月23日（火）
問い合わせ	自治労茨城県本部 TEL029-224-0206